



人が主役の“ウォーカブル”なまち



池袋をはじめ、地域それぞれの魅力あるスポットを結び付け、区内全体を回遊性の高いウォーカブルなまちにしていきます。
 圏都市計画課ウォーカブル推進グループ ☎4566-2640

東西をつなぐまちづくり

グリーン大通りとアゼリア通りをつなぎ、東西それぞれの広場に「ひと」中心の居心地の良い歩行者空間を創り、東西交流の推進と「エキブクロ」からの脱却を目指します。



▲池袋駅東口



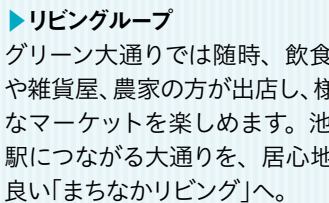
▲池袋駅西口「サンクンガーデン」



まちにはくつろぎの空間があふれています



▲南池袋公園
 4つの公園や、まちに点在するみどりをつなぐことで、訪れる人にとって快適で楽しめる歩行者空間へ。



▶リビンググループ
 グリーン大通りでは随時、飲食店や雑貨屋、農家の方が出店し、様々なマーケットを楽しめます。池袋駅につながる大通りを、居心地の良い「まちなかりビング」へ。



写真提供 / (株)nest

Q. ウォーカブルなまちとは？

ウォーカブル(walkable)とは、「歩く」を意味する「walk」と「できる」を意味する「able」を組み合わせた言葉です。文字通り、「歩きやすい」「歩きたくなる」といった意味を持っています。
 まちのにぎわいや観光客の増加、健康寿命の延伸、孤独・孤立の防止など、様々な地域課題の解決や、新たな価値の創造につながることを期待されています。

ご希望の方に「広報としま」と「としま区議会だより」をお届けします 無料

◇対象…区内にお住まいの、新聞を購読していない世帯(企業などは除く) ◇「広報としま」発行日…特集版/毎月1回1日発行、情報版/毎月3回1・11・21日発行、「としま区議会だより」随時発行 ◇配送方法…発行日翌日までにポストへ投かん。
 ☎電話かファクスかEメール(氏名くふりがな)・住所・電話番号を記入)で、「広報グループ☎4566-2532、FAX 3981-1375、EM A0010509@city.toshima.lg.jp」へ。

「広報としま」はデジタルブックでも配信中



区政情報をお届けしています

Smart News 区公式 X(旧Twitter) 区公式 LINE



●豊島区民による事業提案制度
 来年度予算編成に向けての提案を受付中。
 ◇締切日 9月15日
 ◇対象者 区内在住、在勤、在学の方、または区内に活動拠点を有する企業・団体・学校
 ◇提案内容 分野は自由



1 誰もが安全・安心に暮らせるまち

2 切れ目のない支援で子育てしやすいまち

3 笑顔で元気な子どもが育つまち

4 アート・カルチャーが日常にあふれるまち

5 シニアライフが輝くまち

6 商店街を元気に！起業・創業を応援するまち

7 地球にも人にもやさしい持続可能なまち

8 人が主役のウォーカブルなまち